

定価 一月五元 半年十元 一年二十元
 印刷費 五元 郵送料 五元
 電話 六三〇番

常新新聞

日刊 發行所 常新新聞社
 印刷所 常新印刷所
 電話 六三〇番

刊夕日二十二月二十

常警論壇

常一反省せよ

福田安藏

(一)
 此の爲の第一歩として私は政黨及び政黨人の反省即ち自省を促すものである、内親しつ、精進するヒューマニストの情操を希望するのである、現代及び既往の政治家中には、餘りに反省がない内観がない進んで他を攻撃し排斥する事にのみ汲々として只徒らなる幻想を追求してゐるものがあつた、此の爲に社會の視る政黨及び政黨人は私利私益を計る醜態であり何等國民の福利増進を念とせず大多數民衆

(二)
 の生活を顧慮せないものであると云ふ、觀念を植付け終つたのである、此の觀念を國民の心底より拂拭して終ふ爲には今に於て政黨及び政黨人の反省を促す事切實である、故人も日に三省すと云つた私達は今何を爲さんとするか而して其の事は果して國民に如何なる影響を與へるか私達は果して國民のリーダーたるの資質に於て欠くる所なきか、又其の爲に勉めたりや、否や、我が屬する政黨は果して國民の信頼を博し得るものなりや、否や、其の爲に欠陥なきか、等々、私達不完全な政黨人として反省すべき

點内観に依つて精進すべき點、非常に多きを思ふのである、一歩退いて三省し同志相集れば我黨をヨリ良くすることを討究する、此の雅懐と冷靜ありてこそ眞に政黨人としての本然に忠なる所以である、此の人格主義者たるの進退ありてこそ國民は信頼を表し希望を繋ぐのである、國民が現代の政黨及び政黨人に信頼する結果は伊太利やスペインで行はれつゝある如き獨裁政治の出現を極力防止するであらう既成政黨打破の叫びは消滅するであらう、茲に於て一國の國民思想の混亂を或點迄避ける事が出来るのである (をばり)

共濟病院

平町 城 電話六四二番

診療時間 午前九時より午後二時迄
 急患は此限りにあらず

院長 醫學博士 菊地泰助
 副院長 醫學博士 松野松治
 部長 醫學博士 野田宏
 主任 醫學博士 松永琢磨
 主任 醫學博士 菊地泰助
 技師 和田宇市

外科 皮膚泌尿科
 泌尿科 皮膚泌尿科
 衛生試驗所(理化學的検査)
 主任 醫學博士 菊地泰助

大賣出し

十二月二十日より廿六日迄

特價品
 一 錦紗小紋 金十五圓
 一 高貴織 金六圓
 一 節系織 金五圓五十錢
 一 銘仙 金五圓五十錢
 御婚禮結納物一式豊富取揃申候

木綿縞瓦斯縞
 見切品反物山積
 着尺モスリン 金三圓八十錢
 實用絹天足袋 廿五錢
 白キヤラコ 廿錢

三井吳服店

平町電話三十八番

青病藥

定價 一週間分 金壹圓

主効 心臟病、腎臟病、十二指腸虫病、黃疸、産後血之道、小兒疳の虫に不思議にヨクキク

靈藥 青病藥 定價 一週間分 金壹圓

本舖 福島縣石城郡神谷村大字鎌田七番地 鈴木銀太郎

同 岩手縣 釜淵屋藥店
 同 青森縣 新妻藥店
 同 秋田縣 小野藥店
 同 山形縣 港野藥店
 同 福島縣 小野藥店
 同 茨城縣 小野藥店
 同 栃木縣 小野藥店
 同 群馬縣 小野藥店
 同 埼玉縣 小野藥店
 同 千葉縣 小野藥店
 同 東京都 小野藥店
 同 神奈川縣 小野藥店
 同 新潟縣 小野藥店
 同 富山縣 小野藥店
 同 石川縣 小野藥店
 同 福井縣 小野藥店
 同 山梨縣 小野藥店
 同 長野縣 小野藥店
 同 岐阜縣 小野藥店
 同 愛知縣 小野藥店
 同 三重縣 小野藥店
 同 滋賀縣 小野藥店
 同 京都府 小野藥店
 同 大阪府 小野藥店
 同 兵庫県 小野藥店
 同 奈良縣 小野藥店
 同 和歌山縣 小野藥店
 同 徳島縣 小野藥店
 同 香川県 小野藥店
 同 愛媛縣 小野藥店
 同 高松縣 小野藥店
 同 廣島縣 小野藥店
 同 山口縣 小野藥店
 同 徳島縣 小野藥店
 同 香川県 小野藥店
 同 愛媛縣 小野藥店
 同 高松縣 小野藥店
 同 廣島縣 小野藥店
 同 山口縣 小野藥店

原齒科醫院

平町土橋通り電話三一一番

院長 醫學士 高久忠
 副院長 新潟醫學士 赤羽清忠
 藥局長 藥劑師 佐竹菊雄
 平町田町 電話五二三番

味の評判

特製天ぶら 五〇、 おかめ 二五、
 茶わんむし 三五、 あんかけ 二五、
 小田巻むし 三五、 月見 二五、
 しつぽこ 三五、 天ぶら 二五、
 カレー南ばん 三〇、 もりかけ 一〇、
 五もく 三〇、 うむごん 一〇、

天ぶらはすべて特製エビを用ひその他御注文次第に届け致します

平町田町(電話一四一番)

南部屋鐵瓶店

泌尿婦人科皮梅毒科

外科 阿部醫院

平町字新川町電話六一五番

本場 南部鐵瓶
 七圓マデ 日掛 十錢ツツ
 十五圓マデ 同 廿錢ツツ
 月賦販賣モ致シマス
 平町南町二九

藤沼醫院
 電話 五〇七番

關内藥舖
 藥劑師 關内栄助
 電話 四〇番

昨夜は御睡眠 御不足の模様

其後の聖上陛下御容態

日時	御体温	御脈	御呼吸
廿一日午後十二時	三八・二	一一八	二二六
廿二日午前六時	三八・一	一一〇	二二四
同日午前八時	三八・〇	一一六	二二五

昨夜は御睡眠不足の模様と拜せられ時々御かく咳、御咳嗽あらせらる (本日宮内省公表)

紺屋町有志が 各神社を参拜 御平癒の祈願

平町紺屋町にては青年分團が主となり区内の有志五十餘名、今朝六時神社手鉄倉神社前集合、聖上陛下の御病癒を祈願と更らに天満宮、八坂神社、飯野八幡神社等を順次参拜したとけふ小署に

歯科醫師總會 健保に關し

石城郡歯科醫師會は健康保險法醫務給付に關し本縣歯科醫師會支部設立等を協議する爲め本日午前九時から平署樓上に總會を開き左記事項を協議したと

本縣歯科醫師會福島支部會則案の件、支部役員選舉の件、代議員及豫備議員選舉の件、大正十五年度經費豫算案の件、健康保險に關する件

平第一校にて 唱歌講習

唱歌遊藝革新聯盟本部、兒

虚禮廢止や勤儉 今年は宣傳無用 聖上御不例を憂ひ

歳の暮が迫るといつも虚禮廢止や勤儉奨励のポスターが鼻につく程は並べられてゐたのが今年ばかりは一枚も無駄なポスターが一枚も姿を見せない、これも聖上陛下の御不例を御案じ申上る官民の期せずして一致した謹慎の現れである、平町當局は語る

「この年の暮は長い事であるが門松を立てるな、せいで澤をするな、など」

昨夜赤井で 女房の自殺

石城郡赤井村大字三島農松本某の妻桃代(三)は昨夜午後五時廿五分小川郷驛を東

れた者もあり係官も全く氣の毒だがどうも仕方ないと同日午後三時までに強制處分をすませた

亭主の弟 炭礦へ駈落

神奈川縣横須賀市佐野町江波戸義雄の妻と(三)は去

平穩な常磐炭界に 油斷のならぬ底流

常磐炭界の労働運動は各所に日本労働同盟及坑夫聯盟等の支部が設置されたに對し會社擁護の結束と見るべき

磐城炭礦の磐炭會

入山の立國労働自治會その他が之亦殆どその創設を了つた爲一時各方面の炭礦を通じ物情往々騒然たるものあつたに引かへ昨今漸く當時の空氣が薄らいで来たが曩に小田炭礦の爭議に於て或種の成功を収めたる

労働同盟 側では前

勢にの 米信頼し 永久の平穩を夢みて居る事をゆるさざる形勢にありま



美味な淺漬の漬方

分量の割合、四升樽に干大根五十本、麴四枚(約二升)鹽一升初めて麴を両手でよくもんでばらばらにほぐし

年末になり 求人が増す

平町職業紹介所の本月中旬中における成績は求人一四求職一五、紹介一六で求職より紹介数が多いのは一人に二ヶ所を紹介した結果で求職者は従前は會社事務員等の希望が多かつたが、この頃は土工、炭坑夫を望むものが多く同所に來る求職者の内女は男の約三分の一に過ぎぬ有様で年末になるに過ぎぬ有様で年末になる求職が増加するといふ一

募集

文藝其他投稿を募集します

平町人事

出生 紺屋町一八 當時山形縣七日町祭主秀藏氏二女幾子

死亡 立町一五 村山キチ(六六) 四丁目三三 佐川マサ(一九) 立町一三 青木一那(一一)

扁桃腺の話

談師醫原市

主治として 小兒の罹りやすい 咽喉の病 氣として 扁桃腺の疾患について述べ

やう、この扁桃腺の病氣は大きくわけて慢性と急性の二種類あるが、最も注意を要するのは急性の方であるまたその急性の扁桃腺疾患をわける

三種類 即ち主として罹りやすいのはデフテリ

方で去る二三町の鐵道踏切にて汽車を目がけて線路に飛び込み自殺を遂げた、原因は家政の不如意と夫婦の間に子なきを悲觀してである

それで次が急性扁桃腺炎で以上二つは十歳前後の子供に大勢多いものである、他の一種には扁桃腺周囲膿瘍といふのがあつて、これは主として大人が冒されやすく小兒には先づ少い病氣とされてゐる、右の三種のうち一番多いデフテリはさうして

起るか、といふとデフテリーの微菌が扁桃腺についたために炎病を起し赤くはれて高熱を發し喉頭デフテリになるのである、これがこれにはデフテリーの血清の適當量を注射して貰へば治療が早い次に扁桃腺の

治療法 として切り捨て、いまふのが普通であるが、いつぞやこれについて問題が起つたことがあつた。

た。すなはち扁桃腺の手術については切り棄て、ともいふ説と棄て、は悪いといふ二つの説があるが、元來扁桃腺は

未開の 時代の遺物 ともいふべく文明國にはなれてもよいものゝやうに思はれるが、扁桃腺は十五歳位まではその機能を發揮し食物その他の消毒の任にあるものであるから、その間に手術して取つてしまへば矢張りそれだけの損になる譯である、扁桃腺は肥大してもなほその

機能を 失はないものが大分あるから棄て、しまふと治すにデフテリ血清で以て治すのが最も好い方法といふべきである(磐城病院院長市原卯太郎氏談)